

小児期の逆境体験とは、小児期における被虐待や機能不全家族との生活による困難な体験のことであり、幼少期のさまざまな逆境体験の重なりが不信感や被拒絶感を強め、物質使用障害を深刻化させると言われています。

この研修では、小児期の逆境体験による影響について理解し、逆境体験を経験した依存症の方への支援について学ぶことを目的としています。

日 時：令和4年1月12日（水）午後1時30分から午後4時30分まで

内 容：講義 「小児期の逆境体験に焦点を当てた
依存症の方への支援」

講師 地方独立行政法人 神奈川県立病院機構
神奈川県立精神医療センター
医療局長 小林 桜児 氏



グループワーク

方 法 WEB研修（ZOOMによるオンライン研修）

※グループワークを行いますので、研修当日までにZOOMで使用できるマイクとカメラを含む参加環境を必ずご準備ください。

対 象

- ・保健所職員
- ・精神科医療機関職員
- ・市町村職員（障がい福祉・保健・児童福祉の担当課等）
- ・子ども家庭センター職員

上記のうち、政令市（大阪市・堺市）を除く、大阪府内で勤務している方で、相談対応の経験がおおむね5年以上ある職員。

- ・高等学校・支援学校高等部に勤務している養護教諭・スクールソーシャルワーカー・スクールカウンセラーなどの教育関係者（大阪市立・堺市立を除く）

定 員 80名（申込先着順）

参加費 無料（インターネット通信費は各自でご負担ください。）

申込み方法

「こころのオアシス」 <http://kokoro-osaka.jp/>
依存症対策研修 → [A-3 依存症相談対応・強化研修](#)

研修案内ページ内にある研修申込フォームからお申込みください。

※申込フォームで申込みができない場合は担当者までお問合せください。

※特別な配慮が必要な方は問合せ先までご連絡ください。

締切り：令和3年12月17日（金）午後5時まで

○定員に達した場合は、締切り前に受付終了とさせていただきます。

○締切り後、受講可能な方には受講決定通知をメールでお送りします。

○欠席される場合は、必ずご連絡ください。



【問合せ先】大阪府こころの健康総合センター 相談支援・依存症対策課 担当：池田・石井
電 話：06-6691-2818 FAX：06-6691-2814
Eメール：kenkosogo-g25@sbox.pref.osaka.lg.jp